

尚和会

SHOWAKAI ANNUAL REPORT 2022年(令和4年)5月1日

No.70

尚和会設立80周年。



尚和会総会は、6月19日(日)に
ホテル・アイボリーで行う予定です。

日時: 令和4年6月19日(日) 12:00～

会場: ホテル・アイボリー オーキッドホール
(豊中駅東口すぐ TEL06-6849-1111)

会費: 5,000円

アトラクション: さほっちと愉快的仲間たち



35期生。会社員である傍ら、「さほっち」名義で音楽活動を続けてきた。5年前、中之島ダイビルミュージックフェスに「さほっちと愉快的仲間たち」として出場し、優勝。その後FM・COCOLOの番組「マーキーミュージックモード」にゲスト出演。中之島まるごとフェスティバルにて山根康広さんの前座を務める。また川西市キセラホールこけら落としコンサートに客演、大阪市内の老人ホームにて慰問ライブを複数回行なうなど精力的に音楽活動を行ってきた。

大阪駅前第1ビル飲食店街にて「初心者流し☆さほっち」として飲食組合の企画に参加。自分で歌う普通の流しだけではなく、「お客さんに歌ってもらいハモリで盛り上げる」というオリジナルスタイルを創出。

コロナ禍でイベントの中止が相次ぎ、近年はおとなしくしていたが、聴いていただけるお客様がいる所、どこにでも馳せ参じてきた基本姿勢は不変。

【本人より】
流しのプロではないのですが、精一杯務めさせていただきます、みなさんと一緒に楽しい時間を作り上げたいと思っています！
よろしくお願い致します！

発行 尚和会

発行責任者 後藤 保二(全日制23期・旧職員)
編集責任者 桑田 誠(全日制35期・旧職員)
編集委員 濱野 宏明(全日制30期) 不可三隆夫(全日制16期)

Contents

ご挨拶 会長・学校長・准校長	2
学校だより(全日制)	4
学校だより(定時制)	10
尚和会通信	14
会員の皆さまから	17
物故者芳名	19
令和3年度 会報代・協力金	19
尚和会決算・予算報告	24
尚和会役員紹介	25
東京支部通信	27

ご挨拶

会長ご挨拶



尚和会会長
後藤 保二
(全日制23期・旧職員)

尚和会会員の皆様方には日頃より同窓会活動へのご理解とお力添えを賜り、誠に有り難うございます。昨年は役員の改選期に当たり、指名委員会のご指名を受けて引き続き会長を務めることになりました。また副会長・会計・会計監査もメンバーが一部入れ替わっています。今期の二年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが日本に入ってきて三年が過ぎました。この間社会生活を営む中で様々な制約がありました。感染予防として三つの密を回避するため、会社ではテレワークなどを採り入れたり、大学では対面での講義を止めてオンラインで講義を行ったり、高校でも登校できない生徒さんの教育機会を保障するためオンライン授業を行うなど、人と人との直接繋

がる機会が希薄になってきているように思います。同窓会も本来は対面で活動を行うのが当然ですが、一昨年以来理事会や評議員会以外はほとんど活動らしきことが出来ていません。十月三日に開催する予定であった昨年の総会も、八月にピークを迎えた感染の第五波に伴って発出された四回目の緊急事態宣言を受けて、残念ながら中止致しました。十月から十二月にかけて感染者数も落ちてきましたが大きく増えた第六波を受けて蔓延防止等重点措置が適応され、一月十六日に予定していた新年会を兼ねた理事・評議員会は会議のみで開催致しました。このご挨拶を書いている三月下旬になつて第六波の感染者数が減少し、蔓延防止等重点措置は三月二日を以て全面的に解除されましたが、依然として感染者数は高止まりしていてまだまだ安心できない状況です。一日も早く総会も含めた同窓会活動がコロナ以前のように出来ることを願うばかりです。

令和二年度と三年度とを比較して報告いたします。会報代は令和二年度が振込人数一一八二人の一一八万六千円、令和三年度が振込人数一二九二人の一二九万二千円で、一一〇人の一〇万六千円増加しました。尚和会協力金は令和二年度が振込人数九二〇人の二三八万一九七二円、令和三年度が振込人数一〇九一人の三一四万七二一円で、一七一人の七九万二二三九円増加しました。

これは昨年度から郵便振込票に加えて定額制のコンビニ振込を導入したことによる増加です。お振り込み頂いた会員の皆様方、お力添えを賜り有り難うございました。こうして収入は増えましたが総会や同期会が開催出来なかったため支出が減った結果、令和二年度と三年度の繰越金の合計から三〇〇万円を尚和会事業積立金に繰り入れしました。詳しくは令和三年度の決算報告書をご覧ください。

また今年度からはコンビニ振込に加えてスマートフォンを使ったQRコード決済(定額方式)にて払い込みができるようになりました。ご自宅でも払込が出来ますので是非ご利用ください。

最後になりましたが、新型コロナウイルスの感染が収束して予定通り総会が開催でき、皆様方とお目にかかれることを願いつつ、私のご挨拶と致します。

学校長ご挨拶



学校長
田尻 肇
(全日制32期)

桜塚校長として3度目の春を迎えることとなりました。着任した2年前は、ちょうど新型コロナウイルスの感染が国内に広がりはじめた頃でした。それからおよそ1年間は、正体のわからないウイルスへの恐怖により、社会活動を止める方向での感染防止対策が中心でした。高校生活も例外ではなく、全国一斉の臨時休校や分散登校、行事や部活動公式戦の全面中止など、ひたすら耐え忍ぶ日々を送ってい

たことを思い出します。昨年度になり、国のコロナ対策に少しずつ変化が生じてきました。感染拡大の波が幾度となく押し寄せる中、研究によってウイルスの正体や感染防止策が少しずつ解明されてきたことやワクチン接種が進められたこともあり、ウイルスとの接触を回避することが中心だった対策から、感染防止対策を徹底しながら社会経済活動や文化教育活動を進める、いわゆる「共存」を軸とした対策へと徐々に舵が切られました。

そして学校教育活動においては、感染リスクを回避することに加え、「この状況下でいかにして高校生活の充実を図るか」という積極的な姿勢が必要となり、これまで以上に、学習活動をはじめ、行事や課外活動など様々な場面での難しい判断が求められることとなりました。今、この1年を振り返ると、「どこまでが安全で、どこからがリスクキーなのか」、「生徒の思いや教育的効果を考えたときの着地点はいったいどこにあるのか」などといった解のない問いに対し

て先生方と共に試行錯誤を繰り返す日々であったと思います。

例年であれば学年縦割りの団を結成し、華やかに開催される桜塚高校伝統の体育祭は、3年生の応援パフォーマンス大会と1・2年生の学年別体育大会に変更となりました、文化祭は密になる出し物や飲食に関するものを制限し、外来者を保護者に絞っての開催となりました。そして、75期の修学旅行は泊数を1日減らし、内容を縮小し実施せざるを得ませんでした。教員だけではなく生徒たちにとって、制限がある中で工夫に工夫を重ねながら、一つひとつを積み重ねてきた1年間であったことでしょう。

しかし、そんな厳しい状況の中においても生徒たちは前を向き、様々な場面で活躍し、学校に元気を与えてくれました。

部活動では、今年の夏に東京で開催される「第64回全国高等学校総合文化祭」に府代表として推薦されることとなった軽音楽部と書道部、近畿大会に出場した水泳部と硬式テニス部などをはじめ、多くのクラブが活躍しました。また、夏に行われた曾根サマーフェスティバルに美術部がイルミネーションオブ

ジェを出展、さらに、豊中警察が募集した特殊詐欺防止ポスターに本校生徒の作品が採択されるなど、地域に貢献してくれました。

その他、生徒の活躍は枚挙にいとまがなく、改めて、桜塚高校生のパワーを実感するともにに私自身も大きな力と勇気をもたらした次第です。

しばらくはこのような日々が続くことが想定されますが、今年度も「チーム桜塚」が一丸となり、学校の発展と生徒の成長に向け邁進していききたいと思えます。

尚和会の皆様方には、ご健康に留意されますとともに、引き続き本校教育活動に対するお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

准校長ご挨拶



定時制准校長
田中 徹

「二隅を照らす」ということ

4月を迎え気温も一気にあがり、本校のシンボルである桜咲く季節も最盛を迎えております。

尚和会の皆さまには、本校定時制の教育活動に日ごろから多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。紙上ではございますが厚く御礼申し上げます。さて、昨年4月に着任し2度目の春を迎えました。

この間、新型コロナウイルス感染症はとどまることを知らず定時制においても修学旅行の延期や文化祭の中止など多くの行事が予定通り進めることができませんでした。

しかし、准校長ブログにも書かせていただきましたが、昨年度の生徒たちはこのような困難な中にあっても非常に活躍してくれました。男女バレーボール部や秋季生徒発表大会の生活体験の部においては大阪府の代表として全国大会に出場しております。このほか多くの活動で生徒たちは素晴らしい成果を出してくれました。これも皆さまの暖かいご支援の賜物と感謝いたしております。

今年度こそは行事を含め「いつもどおり」の高校生活を送ってもらい、生徒たちに本来の高校生活の楽しさを味わってほしいと願っております。

3月の卒業式において「一隅を照らす」という言葉を卒業生に贈

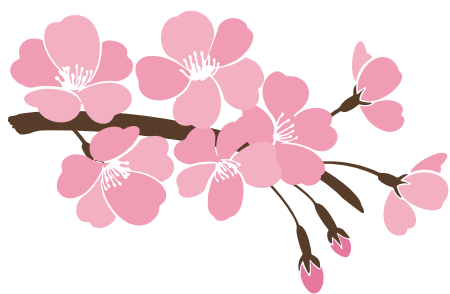
り、その言葉の意味を伝えさせていただきました。卒業生の皆さんが、今後どのような状況になろうと、自分のいる場所から社会を明るく照らせるような生き方をしていただきたいとの願いから贈った言葉です。

定時制を卒業する生徒の数は多くはありませんが、それぞれが様々な思いを抱えて4年間の高校生活を終えた者たちばかりです。生徒たちには常々申しておりますが、私は4年にわたって夜間定時制に通い続け、学び、卒業するということは尊敬に値すると思っております。そのような生徒たちだからこそ「一隅を照らす」生き方をしてほしいと願いました。

この間、ご承知のとおり世界では大きな動きがありました。その中でまさに「一隅を照らす」活動をしている日本の若者たちが数多くいることを様々なメディアを通じて知り、その姿に心強さを感じました。社会は常に変化し動き続けるものです。そんな中では一人ひとりが何を考えどう行動するのが問われます。だからこそ教育の重要性がますます高まってくるのです。学校が、教員が生徒たちに何を伝え、どう育てていくのかのビジョンをしっかりと描いておくことが重要になります。

昨年度の着任のあいさつでも触れさせていただきましたが、「夜桜」においても一人ひとりが「自分で考え、行動できる」ことがしっかりとできるよう、その思いを生徒に伝えてまいりたいと思います。

結びになりますが、今後とも桜塚高等学校 定時制の課程にご支援を賜り、未来に生きる子どもたちと一緒に育てていただければと願っております。よろしくお願い申し上げます。



新型コロナウイルスに関するこの1年

学

校

だ

よ

り

全
日
制

2021年	
4月 8日	入学式 1年生のクラブへの入部・活動開始が遅らされる。
30日	遠足が延期。
6月 3日	体育祭が延期となり、3年生は応援種目のみ6/17(木)に実施。 1・2年生は学年ごとの体育大会として順延。
7月 19日	遠足(1年海遊館、2・3年USJ)
20日	1学期終業式
8月 19日～	2学期授業が開始される。
9月 6日～	2週間午前・午後3時間ごとに入れ替えで対面授業とオンライン授業が実施される。
12日	文化祭延期
26日	2年生修学旅行(北海道方面)延期される。
10月2・3日	条件付き(午前中のみ外部公開(保護者のみ))で文化祭が実施される。
28日～	2年生修学旅行が1泊減らして2泊3日で実施される。
29日	1年共同作業行事として滋賀県「白浜荘」にてカレー作り実施。
12月初旬	コロナの変異株(オミクロン株)が発見される。
24日	2学期終業式
2022年	
1月 9日	まん延防止等重点措置が広島に出され、以降多くの都道府県に出される。本校の休校措置は無かった。 また大阪でも変異株(オミクロン株)が広がりだす。
2月初旬	いくつかのクラスが学級閉鎖となり、学校全体の休校はなかったが、濃厚接触者や陽性者が増加し登校できない(自宅待機)生徒が出た。
3月 1日	卒業式が保護者列席各家庭1名の中、行われる。
9日	学力選抜試験(入試)はマスク着用の上、従来通り行った。
17日	合格発表は、何か所かに分散して発表が見られる形で行った。
18日	終業式は教室で放送による式を行った。

74期生へ 贈る言葉

74期学年主任 細川敬子

74期生の皆さん、卒業おめでとう。この原稿を、卒業式が終わった翌々日、教室で書いています。

あれほど賑やかだった校舎南館の教室には、もう誰も居ません。でも、目を閉じて耳を澄ますと、皆さんの笑い声が聞こえてくるような気がします。

思い起こせば、74期の皆さんが1年生の終わりの頃からコロナが始まりました。さまざまな教育活動が制限され、2年生の初めの登校は20人ずつとし、対面とオンラインの授業を隔週で行いました。私たち教員も、学びを止めないようにとオンライン授業作りに必死になりました。感染が拡大する中、行事も縮小・変更を余儀なくされ、何度も行き先を変更しながら何とか遂行しようとした修学旅行も、最終的に中止となりました。それまでは、遠足の行き先としてテーマパークや遊園地を外していた担任団でしたが、皆さんが笑顔になってくれて、感染対策が徹底されていると思われた、ひらかたパーク(日帰り修学旅行)やUSJ(3年遠足)

に行くことを決めました。

体育祭も中止となり、3年生のみのパフォーマンスを、当初、団Tシャツで行う予定でしたが、先輩たちのように自分たちで衣装を作ってそれを着たいという自分たちの思いを実らせましたね。受験に集中したい人は視聴覚教室で自習をし、ドッチボールをしたい人はグラウンドに集まり、クラスマッチを行いました。さまざまな制限がある中で、お互いの立場・状況を気遣い、尊重し合いながら、出来ること、やりたいことをやっていくこうとする皆さんの姿勢は素晴らしいかったです。時に、出来ないところを厳しく指導しながら、自分たちの思いを貫こうと頑張る皆さんのことを、内心、頼もしく思っていました。卒業式の答辞の中に、「コロナがあつて辛いことが多かったが、一方で、コロナのおかげで友達や周りの人の大切さに気付くことが出来た」という言葉がありました。大人の私たちでも息苦しく感じる日々の中で、青春真っ只中の皆さんは尚更辛かっただろうに、そのように捉えることができた感性に脱帽です。大きく真っ直ぐ成長した皆さんの心を、誇りに思います。

皆さんは、これからの社会を担っていく人たちです。社会を変えたいと思っても、一人の人間の力では限界があります。桜塚高校の三年間で培った、お互いのことを尊重し合いながら「つなげる力」、自分で出来ることを考えて「主体的に創っていく力(74期スローガン)」をもとに、大きな未来を描いていってほしいと願っています。皆さんのご多幸を心より祈念しています。

令和3年度体育祭について

自治会部長 小林宏実

いつも桜塚高校自治会の活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。令和3年度のコロナ禍の体育祭についてご紹介させていただきます。

令和2年度の体育祭については73期生3年生の有志によるパフォーマンス(40名程度)を実施しました。今度こそという思いで令和3年度の体育祭の準備を4月から3年生の団長副団長と進めてきました。パフォーマンスを動画化し個人のパソコンに配信して集団での練習時間を少なくする工夫等、コロナ禍の新

しい体育祭の形を模索してきました。執行部では以前から3学年みんなで体育祭を実施することを目的に考えてきました。しかしながら緊急事態宣言や府からの通知により、従来の3学年縦割りの体育祭の実施はできなくなりました。秋に時期をずらすことも考えましたが進路実現のためにはその判断も困難であり、パフォーマンスに関しては3年生だけ6月17日に実施、競技については秋に学年毎に実施する変更となりました。

パフォーマンスについては74期3年生のクラス9団での実施となりましたが、最後の体育祭のために衣装や団旗の作成など皆が協力しました。当日は無観客となりましたが、来年のために2年生が自分の団だけ見学しました。また、保護者の方にも見ていただけるように業者によるライブ中継など今までにはない形式となりました。

コロナ禍の中、行事について制限が多くできないこともありますが、それによりICTが進んだというよい点もあります。紙面だった行事のプログラムやアンケートはペーパーレス化。パフォーマンスのダンスや、自治会選挙の演説の動画化などな

ど……。できなくなったことを進めるための技術を取り入れた新しい行事の形を今後も考えていきたいと思っています。



75期生修学旅行

北海道ルスツ・ニセコ、小樽

75期学年主任 西田 信夫

10月28日から30日までの2泊3日の旅。2年生参加者353名、誰一人遅刻せず、当日の欠席もなく全員で旅行が始まった。伊丹空港から新千歳空港へは3便に分かれて向かった。

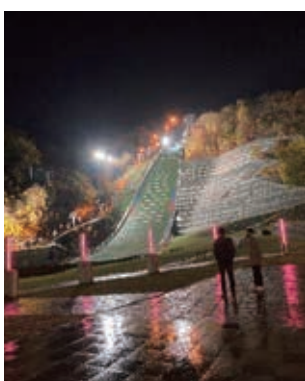
まず、ノーザンホースパークで昼食を摂り、その後施設内散策。サラブレットが間近に見ることができ、天気は小雨混じりの曇りで、紅葉がとてもきれいに映えている。その後、大倉山に立ち寄ってルスツリゾート



ホテルへ。早くホテルに着いたクラスは燻製づくりやマイハシ作りなどを体験。一方、出発の遅いクラスは大倉山（スキーのジャンプ台がある）からの夜景を楽しんだりしたのちホテルに到着して遅い夕食を摂った。ルスツリゾートホテルは一大



リゾートホテルで、遊園地やスキー場もある広大な敷地に建っている。館内も広すぎて迷子になるほど。夜は窓の外のイルミネーションがとてもきれい。ただ、残念ながら遊園地は修学旅行が1か月遅れたことで、夏と冬の切り替え期間に当たり利用できなかった。



2日目は全員が体験学習に参加した。多くのメニューから各自が2つから3つを選択。ラフティング、カヌー、乗馬、ボル

ダリング、ガラス工芸、クラフト、ジャム作り、アイスクリーム作りなど様々。また、登別のクマ牧場の見学に行った生徒、アドベンチャーパークで体を動かした生徒もいた。その夜は、ホテルで買い物をしたりクラスで集まってゲームをしたりと自由に過ごした。



最終日は小樽での自由行動。見事な晴天のもと、市内散策で自由に昼食を摂った。海鮮丼を選んだ生徒も多かったようだ。

帰りの新千歳空港、クラスによつては時間に余裕があつて、お土産を見て回ったり、おいしい食べ物を探したりとゆっくり過ごすことができた。

修学旅行の前から学校では手洗い、消毒、マスク着用、黙食の徹底を守ってきた。旅行中も

新型コロナウイルスの予防対策の基本をしつかりと守ったことで期間中も、帰ってからも誰一人新型コロナウイルスに感染することなく無事に旅行を終えることができた。学校としては、修学旅行中に発熱し帰りの飛行機に乗れなかったら、あるいは北海道で陽性と診断されたらしばらく帰って来られなくなるなど多くのことも想定しながら不安を抱えての旅行であったが、改めて桜塚高校生の意識の高さが確認できた旅行となった。

新型コロナウイルスの影響で本来の予定よりも1月遅れの実施となった修学旅行。この75期生は、入学時から新型コロナウイルスの影響をまともに受け、リモート学習から分散登校を経て入学式はやっと6月に実施。その後も新型コロナウイルスの影響で行事活動が十分でない中で、修学旅行計画、旅行そのものが実施できるかどうか全くわからない状態が続いていた。令和3年7月は新規感染者がいったんは減少に転じたが、8月から感染者数が増加し、緊急事態宣言がまた出され実施は不可能になった。この次はいつ実施できるか全くわからない中で、10月下旬ならばホテルも航空機も空いていることが

分かり、急ぎプランを手直しし実施の計画を立ててあとは新型コロナウイルスの発生状況を見守るしかなかった。当初予定に入っていた民泊は新型コロナウイルスの影響でダメになり、アイヌ文化施設のウポポイの利用も出来なくなつた。また、1か月の遅れでできなくなった体験学習もいくつか出てきた。実際には修学旅行は無事できたが、10月下旬ができなければ、12月に新たに場所や内容を再度検討して実施のつもりであった。



制服が新しくなります！

生活指導部 川合広祐

制服変更までの経緯

現在の制服は66期生より導入され、それ以前より女子の制服が大幅な変更となりました。今や桜塚高校の志願者数が多い理由の一つとして制服が挙げられるほど、人気のある制服となっています。

一方で、校内外において、制服を正しく着ていない生徒がいる、機能面で改良してほしい、LGBTQに対応した制服にしてほしい、など様々な声が聞かれました。そこで、昨年に今後の制服について検討する委員会(制服検討委員会)を開きました。この制服検討委員会において議論を重ねた結果、学習指導要領が変わり新カリキュラムとなる77期生より、右記の課題を克服した新しい制服を制定することとなりました。ただ、女子の制服は人気が高いため大幅な変更はせず、男子の制服を女子に合わせて変更することになりました。

新制服の特徴

大きな変更点は、男女の区別がなくなったということです。

男子制服・女子制服という名称は廃止となりました。男子だからネクタイ、女子だからスカート、リボンということはありません。また、機能面においても、素材をストレッチ性があり、防臭・抗菌機能が付いたものに変更するなど、より良い制服となりました。

その他特徴(一部抜粋)	
男子の話様を変更し、上着は全員同じブレザーになります。	
シャツやベストを含めてすべて指定品となります。	
スカートにはワンポイントのオリジナル刺繍が入ります。チェック柄は変更しません。	
初めてネクタイとポロシャツが導入されます。	

※詳しくは学校のHPをご覧ください。



冬服Ver.



他にもいろいろな選択ができます



夏服Ver.

クラブだより

卓球部

顧問 井上 蒼

現在、75期生7名、76期生3名、合計10名で活動しています。本年度も、新型コロナウイルス感染拡大の影響がありましたが、徹底した感染予防を実施したうえで、経験者と初心者とともにお互いを認め合い、生徒が主体となって活動を続けています。

女子バレーボール部

顧問 井上 幹太

今年度は、1年生が14人も入り、総勢19名で充実した活動をすることができました。また、チームの目標としていた、秋季の大阪高校新人大会一次予選において、持ち味を生かした粘り強いバレーを見せ、勝利することができました。

写真部

顧問 榎木 邦夫

今年度、コロナ感染症拡大に伴い、春と冬は撮影会を実施できませんでしたでしたが、夏に池田市五月山公園周辺、天王寺動物園と長居公園、秋に京都嵐山と3度の撮影会を実施しました。

あとは、個人での活動となり、それらの写真を「文化発表会」で展示しました。感染拡大が収まり、またみんなでの撮影会が実施されることを望んでいます。

家庭科部

顧問 池田 彰子

家庭科部は今年度、2年生6名と1年生2名で活動してきました。昨年度来コロナの感染症対策をしながら、手芸やハンドクラフトをメインに個人で制作活動をしています。文化祭では、クラフトバンドでバラのコサージュを作って、アクセサリーに仕立てたものやくすみボタンの販売をしました。部員の作った作品は好評で、沢山の人が買っていました。楽しい思い出ができました。少人数ですが、和気あいあいと和やかに活動しています。

美術部

顧問 森 香織

美術部では展覧会に向け日々制作に励んでいます。高校展では奨励賞6点、芸文祭では2名の生徒が入選し、大阪市立美術館に作品を飾っていただきました。また、2年生を中心に曽根駅前 クリスマスイ

ルミネーションオブジェづくりに参加させていただきました。制作時間が大幅に減りましたが、個々で工夫し取り組んでいました。

箏曲部

顧問 木本直子

週3日作法室で練習しています。現在5名いる部員の全員が初心者ですが、週1回外部講師の先生の指導を受けて数ヶ月で舞台発表ができるまでになります。毎年1月末に開催される高等学校芸術文化祭での舞台発表を最終目標とし、それまでは文化祭と、例年は地元の様々な催しにも参加していますが、今年度はほとんどの催しが中止になってしまいました。

放送同好会

顧問 田名瀬さゆり

オンライン講習やオンライン合同練習他府県の仲間とも繋がりが練習しました。NHK杯の放送コンテスト大阪大会では、桜塚高校の大先輩を取材させていただきました。取材を通してその生き方に触れることで部員も成長することが出来ました。ありがとうございました。

水泳部

顧問 溝口竜二

今年も新型コロナウイルスの影響を受け、一部の大会が中止となりました。シーズン中は部員全員で意見を出し合い、工夫をした練習を行いました。オフシーズンは様々な練習器具を取り入れ、今私たちにできるトレーニングを行いました。

陸上部

顧問 荒本祐太

陸上部は3年度は3年生22名、2年生18名、1年生12名、生徒らでメニューを考え活動しています。1・2地区公立高大会で男子走幅跳2位を収めました。大会、記録会毎にブログ更新しているので見てください。

硬式テニス部

顧問 川合広祐

硬式テニス部は「男女で大阪本戦大会に出場」を目標に練習をしています。令和3年度は団体戦では女子が本戦大会に出場し、個人戦では男子が近畿公立大会ベスト8となるなど活躍しました。これからも日々の練習を大切に頑張りますので、応援をお願いします。

ESS

部長 徳平真穂

昨年度は感染対策を講じた上で、ウエルカム・フェアウエルパーティー、部内クリスマスパーティーを行いました。

クリスマスパーティーでは、クリスマスソングのイントロクイズをして盛り上がりました。文化祭では、皆さん一度は読んだことのある心温まる名作「おてがみ」を役に分かれて英語で朗読しました。

音楽部

顧問 佐藤洋子

音楽部は、文化祭や部内発表、地域での演奏など目標に、週3日、ギターの弾き語りを中心に活動しています。コロナの影響で活動も決して活発な状況ではありませんが、歌うことを楽しみながら活動を続けています。

科学部

部長 西川尚希

現在科学部は私と一年生1人の2人で活動しています。コロナ以前は、近くの小学校などに行き実験会を行うなどしていましたが、ここ2年は、オンラインで動画の発表をしています。現在は、化学実験室で部員

が各々のしたい実験に取り組んでいます。

軽音楽部

顧問 久谷秀明

色々な制限があり、思うような活動ができませんでしたが、6月の全国大会出場、年末の芸術文化祭出場などの実績から芸術文化賞を受賞しました。また、令和4年の夏に東京で行われる全国総文祭の出場権を得ました。

男子バスケットボール部

顧問 小林宏実

男子バスケットボール部は部訓として「感謝」を大切に日々活動をしています。活動の制限が多く2年に渡り合宿が行けず、大会も延期や中止が続いています。そんな中だからこそバスケットができることに感謝の気持ちをもって頑張りたいと思います。応援のほどよろしく願っています。

硬式野球部

顧問 川崎忠幸

今年度も新型コロナウイルスの影響で大会は中止にはならなかったものの、活動には制限が多かったです。それでも、

諦めずに74期生を中心に部員たちは最後まで頑張ってくれました。依然として現在も制限がなかった状態ですが、活動ができることに感謝し、頑張っていきたいと思います。

男子バレーボール部

マネージャー 小長陽菜

私たち男子バレーボール部は新型コロナウイルスの影響で、本年度いくつかの大会の延期や中止、練習時間の短縮などがありました。ですが、公立高校大会ではベスト16に入るなど日々の練習の成果を発揮することができました。

書道部

顧問 吉田由美子

コロナ禍の中、文化祭や第42回大阪府高等学校芸術文化祭書道部門に出品しました。特に、この展覧会で2年の荒牧優太くんが奨励賞を受賞し、来年度の全国高等学校芸術文化祭にノミネートされるという快挙を成し遂げました。

ハンドボール部

部長 伊東賢治

ハンドボール部は男子17人、女子12人、マネージャー5人で

活動しています。

現在は春の大会に向けて日々練習を続けています。

新3年生にとってはこの大会が最後になるので、より一層力を入れて臨みたいと思います。

ソフトテニス部

部長 小倉知花

コロナ禍で試合がなくなったり、練習も制限がかかったりと厳しい状況ですが、工夫した練習メニューで中央大会などの大きな大会で功績を残せるように9人の部員で目標に向かって日々努力しています。

ダンス部

部長 宮岡実乃梨

新型コロナウイルスの影響で大会に出場できる回数は限られていましたが、仲間と色々経験することができ、頑張れた1年だったと思います。支えてくださった顧問の先生方、コーチにとっても感謝しています。ありがとうございました。

演劇部

副部長 高橋碧

昨年度は制限により十分な練習ができず、思うようにいかないう公演もありましたが、苦しい

状況でも演劇をしたいという強い気持ちで努力してきました。

今年度は、支えてくださったという方々のためにも、もっともつと成長した演劇部をお見せできるように部員一同頑張りたいと思います。

吹奏楽部

部長 武本瑠璃花

今年度は、新型コロナウイルスの影響で大きな舞台で演奏する機会も減り、思い通りの練習ができないことも多くありましたが、部員全員で毎日楽しく活動してきました。

来年度は、今年度の経験を生かしひとつひとつの本番を大切に活動していきたいです。

茶道部

部長 井上

コロナ禍の制限のある中で頑張っています。

文化祭ではお茶を点てる代わりに、縁日で楽しんでもらいました。3年生の先輩方の引退茶会も、初釜も、なんとか工夫して実施することができました。これからも安全に気をつけてお稽古に励みたいと思います。

バドミントン部

75・76期バドミントン部です。

部員数が53人と多い部なので、感染対策として現在グループ毎に活動しています。回数が減る分、練習の質が上がるよう各自が努力しています。再び通常通りに活動できることを心待ちにしています。

剣道部

顧問 西田信夫

本校も他校同様に部員の減少傾向が続いています。部員は令和3年度、3年生男2・女2、2年生女1、1年生男1・女3。他校との合同稽古なども制約があり上達が難しい中、稽古に励み昇段審査に臨んでいます。

体操部

部長 中井緋彩

現在、体操部は部員女子5名で活動しています。

マット運動、平均台、跳馬、トランポリンを中心に練習しています。

人数は少ないですが、皆、仲良く楽しく部活動しています。

令和4年度 教職員人事異動(敬称略)

	教科等	氏名	赴任先	着任者氏名	旧所属
退職	国語	佐藤 洋子	WEB版 非公開	寺河 泰一	WEB版 非公開
	国語	細川 敬子		佐伯 真央	
	社会	久保 典子		尾崎 允彦	
	社会	山田 善博			
	書道	吉田 由美子			
異動	事務	柳生 りり子		恩地 英勝	
	数学	川合 広祐	WEB版 非公開	加藤 秀介	WEB版 非公開
	数学	高崎 玲		四田 裕則	
	数学	田名瀬 さゆり		尾崎 聡	
	理科	猪部 亮仁		本田 萌	
	英語	栗村 杏実		真島 由朱	
	実習教諭			星野 淳	

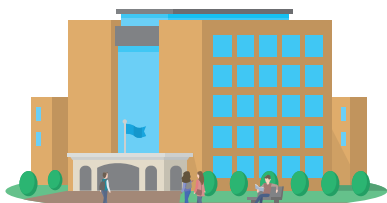
令和4年度主な行事予定(全日制)

在校生の元気な姿を見に来て頂きたい思います。
ただし、新型コロナウイルスの影響で一般公開を遠慮させていただく行事もあるかと思ひます。学校HPをご確認ください。 校内理事 中道 悟

6月1日(水)	体育祭(予備日は3日、6日)
7月20日(水)	終業式
8月22日(月)	3年授業開始
9月11日(日)	文化祭
10月4日(火)～7日(金)	2年修学旅行(東北)
12月22日(木)	1年合唱コンクール
12月26日(月)	終業式
3月1日(水)	卒業式
3月22日(水)	終業式

令和3年度 主な4年制大学への合格数(延べ人数 2022/3/31)

龍谷大	甲南大	近畿大	京都産業大	立命館大	同志社大	関西学院大	関西大	慶応義塾大	青山学院大	山口県立大	兵庫県立大	大阪公立大	都留文科大	広島大	鳥取大	和歌山大	大阪教育大	大阪大	織維大	京都工芸	滋賀大	信州大	
52	31	184	59	27	16	45	121	3	1	1	1	4	1	1		1	2			1			1
			18	4	7	7		7				1			1				2	1	1		74現役生 浪人生



学校だより 定時制

72期卒業生へ 第3学年担任(西原萌・大角あゆみ)

卒業おめでとうございます。
これから自分の道を進むことに不安があるかもしれませんね。これだ!という道はすぐには見つからないかもしれませんが、だからこそ何事にも挑戦し、行動し続けてください。これから、たくさんの人やものと出会う中で、いろんな自分とも出会って欲しいなと思います。わくわくすること、居心地の良い場所、あまり得意ではないことも...自分のいろんな一面を知ること、新しい世界に繋がっていくと思います。正解や絶対はないので自分の判断を大切に、周りへの感謝も忘れずに、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。周りに支えられながら、挑戦を続けてくださいね。



72期卒業生の皆さんへ 第4学年主任 大矢 征礼

72期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。夜桜での学校生活はいかがでしたか?とても楽しかった!という人もいれば、とても大変だった!という人もいると思います。入学したころの自分と今の自分を比べてみてください。中学校まで学校に通うことが難しかった人が毎日学校に通えるようになったり、人とコミュニケーションを取ることが難しかった人がたくさん友達ができたり、勉強があまり得意でなかった人がたくさん勉強するようにテストでいい点を取れるようになったり、みんな必ず成長したところがあると思います。夜桜を卒業できたこと、昔の自分より成長できたことにまずは自信を持ってください。お疲れさまでした。よく頑張りました。
卒業後、皆さんはそれぞれ違う道に進みます。どんな道でも楽しいこともあればしんどいことや嫌なこともあります。そし

て、しんどいことや嫌なことがあるとつい逃げたくなるかもしれません。そんな時は夜桜のことを思い出してください。夜桜でも楽しいこともあったけど同じようにしんどいことや嫌なことがあったと思います。逃げようになったこともあるかもしれませんが。それでも最後は逃げずにしっかり立ち向かって、しんどいことや嫌なことを乗り越えてきたはずです。そんな皆さんならこの先どんなしんどいこと、嫌なことがあってもきっと乗り越えていけると信じています。ただ、それでも本当にしんどくなったら追いつめられた時は、友達や家族、周りの信頼できる大人を頼ってください。人は一人では生きていきません。この先もたくさんの人と関わり、たくさんの方の友達・仲間を作っていくってください。

保護者の皆様、これまで学校の指導にご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。皆様のご協力のおかげで生徒たちは無事卒業を迎えることができました。心よりお礼申し上げます。そして、何より72期生の皆さんにお礼を言いたいのです。自分が仕事でしんどいことや嫌なことがあった時も、皆さんと話してい

るうちに元気をもらえたり、勉強や部活で頑張っている姿を見て、「自分も頑張らないと!」と思ったり、これまで多くのことで皆さんに支えられてきました。72期生の皆さんがいたからこそまで来ることができました。本当に本当に、今までありがとうございました。またいつか元気な姿を見られることを楽しみにしています。



定時制通信制生活体験発表大会 全国大会に出場しました 第4学年主任 大矢 征礼

令和3年9月26日に行われた、「令和3年度大阪府高等学校定時制通信制生徒秋季発表大会(生活体験発表の部)」に本校定時制の課程4年生の亀岡香織さんが出場し、「大阪府知事賞」を受賞しました。そして大阪代表として11月21日に東京六本木ヒルズで行われた、「全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会(全国大会)」に出場しました。





六本木ヒルズ全国大会発表の様子

本校が全国大会に参加するのは随分久しく、私も全国大会に付き添いとして参加するのは初めてのことでした。各校、流石「都道府県の代表」ということで、表現力の高さや思いの強さにとっても感動しました。発表では、体や心、経済状況、言葉や年齢など、様々な困難と向き合う等身大の姿が語られていました。そして、家族や友達、教師など周りの人の助けを得ながら、皆強い思いでそれぞれの目標や夢に向かって努力しているのだと私自身が勇気をもらうことができました。本校の亀岡さんも発表にあたって、とても緊

張していましたが、いざ始まると他の代表に負けない素晴らしい発表をしてくれました。「努力すれば結果が付いてくること」と「自分自身が努力すること」で、他人の努力や素晴らしい面が見えるようになった」など、自身の4年間の経験からの言葉はとても力強いものでした。終わった後は、疲れた様子でしたが「とてもいい刺激を得られた」と言ってくれました。

初めて全国大会に参加し、本校の他の生徒にもこのような機会を持ってもらいたいと思う思いました。全国大会で発表した生徒たちと同様、皆それぞれが様々な困難を抱えています。自分と重ね合わせたりしながら、きつと勇気をもらえるはずです。来年度も夜桜の生徒に全国大会に出場の機会があればいいなと思いました。そして、(今年度はコロナ感染拡大防止の観点から、付き添いや聴講の人数が制限されてしまいましたが)多くの生徒・先生方、聴く者も一緒に感動を分かち合えるようになることを願います。

原稿作成や発表方法についてご指導してくださった先生方、そして何より、受験準備や部活動で忙しい中最後まで努力し、



トロフィー



大阪大会発表の様子

素晴らしい発表の場に連れて行ってくれた亀岡さん、本当にありがとうございます。

クラブだより

卓球部

顧問 岸原

卓球部です。今年は例年出られていなかった試合に出場しました。9月の総体では1名のみ出場となりましたが、1回戦を突破することができました。また、12月に行われました実定総体では、桜塚高校の部員が、優勝と準優勝を独占するという快挙を成し遂げました。来年度以降は後輩も入部してくると思うので、部員たちのますますの成長に期待しています。



ワンダーフォーゲル部

顧問 坂本
昨年に引き続き、今年度も活

動を自粛予定でした。しかしながら、秋に感染者数が減ったこともあり、在校生限定で秋に箕面の滝へ行きました。参加者は、生徒が4名、教員が3名の合計7名での活動でした。例年と比べると寂しいものがありました。が、和気あいあいとした雰囲気。ハイキングを楽しみました。次年度も同様感染状況をみながら、活動するかを考えていきたいと思っています。

家庭科部

顧問 仲尾

今年度は感染症の影響で調理がしばらく、羊毛フェルト作成を中心に活動しました。みんなでたわいもない話をしながら羊毛を針でつづくのも、楽しい体験でした。校内展示会では、クリスマスをテーマに作品を出品しました。



ダンス同好会

顧問 大角

今年度新設されたダンス同好会です。現在は月曜と金曜の放課後、1年生と2年生計7名で活動しています。今年度は秋季発表大会に出場しました。普段の練習はそれぞれが個人練習をしたり、何人かでK-popのカバーダンスを練習していることが多いです。来年度は発表の場を増やせたらいいなあと考えています。K-popが好きな人も他のダンスが好きな人もぜひ見に来てください。



陸上部

顧問 岸原

陸上部です。今年も総体に参加してきました。去年1人だけ

だった参加者は3人に増えました。出場種目も、5000m、1500mだけではなく、投てき種目にも挑戦しました。結果としては、いずれの種目も去年に引き続き近畿大会への出場権を得られました。これからますます陸上部を盛り上げたいと思います。

サッカー部

顧問 堺

パス回しを中心とした練習内容で活動しています。また、人数が集まった日は、みんなで楽しくミニゲームを行っています。年一回のフットサル大会に出場



しており、今年は3位でした。部員が集まれば大会に向けた実践練習もできるので、ぜひ興味がある方は参加してください！

科学部

顧問 根岩

今年度の科学部は、3年生が3名と非常に少人数ですが、和気あいあいとした雰囲気の中で活動していました。主な活動内容は、部員が興味をもった科学実験です。今年度は、作品展示会に向けて透明骨格標本の作製を行い、その過程をポスター形式にしてまとめました。科学に興味がある人はぜひ、入学してください。

バドミントン部

顧問 土井唯司

以前は定時制通信制課程の全国大会や近畿大会の常連校でしたが、近年は私学や通信制の学校の台頭もあり、上位大会への出場権を獲得する選手は、かつてほどではありません。

しかし、今年度の全国大会予選では男子選手が出場権を獲得し、昨年度も女子選手が近畿大会に出場するなど、毎年のように有力選手が在籍しています。今年度は男子に有力選手が揃っ

ており、大阪高等学校定時制通信制課程総合体育大会における団体戦での上位入賞も視野に活動していたのですが、コロナ禍の影響にて大会が中止になってしまいました。

そのうちの2名が今年度末に卒業で、そのメンバーで団体戦に臨むことができなかったのは残念ですが、元々が大会に出ることが目的ではなく、「楽しくバドミントンをする」ということを根本に据えていますので、下級生を含めた残るメンバーで、次年度も楽しく活動ができればと考えています。

バレーボール部

男子キャプテン

部員が一新された今年は、新入生、在校生どちらもほとんどが初参加の生徒ばかりで、初めから困難が待ち受けていました。

制限された時間の中で基礎を覚えてもらうことが一番の課題で、僕は当時バレー部に入部して半年程しか経っておらず、基礎も覚えてたての状態です。新入部員に教える必要があり、先生や経験者の部員に手伝ってもらいながらの練習でした。

しかし、全国大会出場後は部



員全員がこれまで以上に勝ちたいという気持ちで練習し、誰か1人が教えるのではなく、みんなで練習メニューを考え、教え合いながら練習することができたので近畿大会で勝利することができたと思います。

僕自身キャプテンらしいことはできませんでしたが、部員一人一人が自分で考えて行動してくれる部活になったことで、初心者の僕でもキャプテンを務めることができました。

バレー経験者がほばいない新チームでスタートし、コロナ禍での練習制限があるなど様々な課題がある中で近畿大会、全国大会に出場できたことはとても良い経験になりました。

女子キャプテン

バレー部にはたくさんの思い出が詰まっています。私の4年間の思い出の半分以上と言っても過言ではありません。

私が入部した頃の頃は部員がほんの数人しかいなかったのですが、OGの方たちに来てもらって、できる練習をしていました。しかし今年は、男女ともにびっくりするくらい大勢の生徒が入部してくれたことで、初めて女子も試合に出場することができ、全国大会にまで行くことができました。全国大会に向けて練習に力が入ったのですが、ほぼ全員が初心者で、教えるのが大変でした。特に私自身、人に何かを教えた経験はほとんどなかったため、どのように教えたら伝わるのかなど教え方に悩まされました。初心者の部員たちも一生懸命練習しているのになかなか上手くプレーできず、もがいていたように思います。私ができることとしては、いいプレーが出たときに「今の良かった。その感覚やで。」と声をかけるくらいでしたが、一番大きな変化として部員ひとりひとりが、どのようにしたらうまくいくのかを聞きに来て、実践しようとする積極性が高まったこと

だと感じます。

その結果、少しずつボールが拾えるようになっていき、自信に繋がっていったように見えました。全国大会では残念ながら、初戦敗退に終わりましたが、負けたという事実だけが残ったわけではなく、今回私たちが全国大会に行くために、先生方やたくさんの人たちの支えがあったことに皆気づくことができたと思います。

今年度のバレー部は、伸び伸びとプレーしつつ、技術が身につく喜びを感じられる良い雰囲気での部活になりました。そんな仲間とバレーをするのが楽しかったので卒業するのが淋しいですが、皆と過ごした大切な思い出を胸に次の目標に向かって頑張りたいです。



令和4年度 教職員人事異動(敬称略)

退職		教科	氏名	新所属
	首席	数 学	仲尾 久美	WEB版非公開
	常勤講師	数 学	床田 英明	
	常勤講師	保健体育	前田 拓哉	

異動		教科	氏名	新所属
	教 諭	保健体育	大辻 拓実	WEB版非公開
	教 諭	英 語	細川 優貴	

着任		教科	氏名	旧所属
	教 諭	保健体育	神前 敬太	WEB版非公開
	教 諭	英 語	谷 正也	
	常勤講師	数 学	藤岡 郁子	

令和4年度主な行事予定(定時制)

5月21日(土)	遠足
6月22日(水)～24日(金)	4年修学旅行
7月8日(金)～19日(火)	球技大会
10月13日(木)～14日(金)	文化祭
10月26日(水)～28日(金)	3年修学旅行

定時制進学実績 令和3年度

卒業生	28名
進学	3名 (芸術系大学1名 コンピュータ専門学校2名)
進学準備	3名
就職	15名 (配送、食品製造、新聞印刷、 エネルギー、システムエンジニア、美容関係、等)
就職準備	3名
職業訓練校	1名
家事	1名



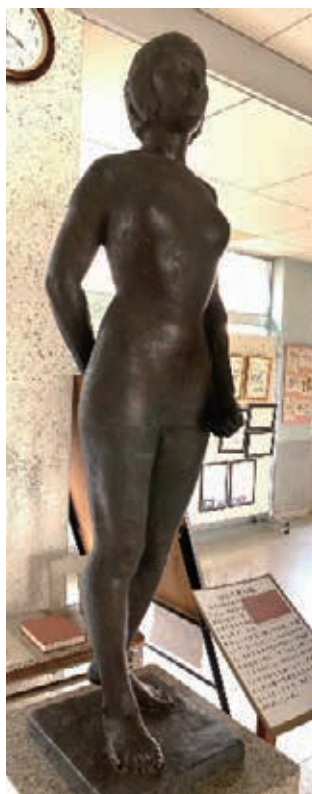
尚和会通信

「ほむら野」の像について

尚和会会長 後藤 保二

学校の正面玄関を入ると、ロビーにブロンズの少女像が立っています。ご年配の卒業生の皆様はこの像のことをご存じでしょう。しかし若い卒業生の皆様はどうでしょうか？

田尻校長先生から、生徒たちの多くはこの像が何なのか知らないとお聞きしました。そこでこの少女像について、学校創立五〇周年記念誌に詳しく掲載されていますので、ここにその記事を転載いたします。なお、私は当時校内理事として記念誌の編集に関わっていました。



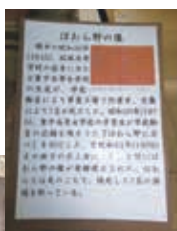
豊中高女が創立された昭和十二年に始まった日中戦争は、十六年には太平洋戦争へと拡大され、十九年四月、遂に学徒通年勤労働員が実施された。本校でも、高女四期(十七才)から八期(十三才)までが軍需工場へ動員され、四期と五期は卒業後も、敗戦の日まで工場へ通い続けなければならなかった。しかし、学業をなげうち、心身をすりへらし、生命までかけて戦争に協力した学徒勤員の日々の記録は、桜塚高校の文書の中に一ページも残されていない。敗戦と同時にすべて焼却されたのである。

なんとも無念なその事実を、三十年後にはじめて知らされた

高女卒業生の有志は、「消された歴史を私たちの手で復元しよう。」との悲願をたて、一年二ヶ月をかけて、豊中高女の学徒勤員記録「ほむら野に立つ」を刊行した。「ほむら」とは「炎」の意である。さらに彼女たちは、その売り上げ余剰金によって、ブロンズの少女像「ほむら野」を母校に贈った。それは、燃えさかる炎の野に散った七人の少女の魂

しずめであるとともに、再びあの狂気のほむらに身を焼かれることのないよう、地球上の誰もが人間らしく生きぬくことができるよう、との希いを後輩に語り継ぐためのものである。母校の玄関ロビーにたつ一・五メートルの像がそれである。

「ほむら野に立つ」は、その後出された生野高校の「朋友の碑」豊中高校の「憶念の碑」などの先駆となったという意味でも貴重な存在であるが、桜塚高校五十年の歴史の中に占める重みには、はかり知れないものがある。



さて、五〇周年記念誌には勤労学生として軍需工場働いていらつしやった方の、当時を回想した文章が掲載されています。以下にそのまま転載いたします。

高女六期と戦争

渡辺 慧子(高女六期)

戦時中のさまざまな思い、空襲の日の体験などを確かめあうひまもなく別れてしまった六期生でしたが、「創立五十周年を機に何かまとめてみては」と担任だった井上まさ先生からお励ましをいただき、昨夏、十五名の有志が集まりました。井上先生を囲んで、驚きあい、うなずき合い、四十余年の昔が鮮かに蘇ったひとときでした。

六期生には一人の死傷者もなかったとはいえ、六月七日の大空襲では危機一髪難をのがれたという話も出ました。三国セルロイドで伝令役に当たっていた日下さんは、初め社員用防空壕の入口に座っていたところ、幹部の方の一人が席を替わって下さったとたん、直撃弾にはじかれた石塊がその人に当たって、日下さんは危うく助かったとか。また、生徒用の壕のすぐ傍に

は十個ぐらいいも小型爆弾が一系列に並んで落ちており、それがもし二、三メートルずれていたらと、背筋を寒くした人もいたそうです。機銃掃射に追われて逃げまどうているとき、操縦していたアメリカ兵の顔が間近にせまり、それが今も鮮かに浮かんでくる、という人もありました。

明日からいよいよ動員というときは、勉強もテストも無くなるか、とどんなにうれしかったか。しかし作業ばかりの工場生活では、手待ちの日の工場での授業や、月一回の学校での授業がどんなに待ちどおしかったか、というような話も出ました。通勤のとき肩に掛けていた救急袋に、いつも教科書を入れていたという人もいました。

身体の弱い人達は残留組として、学校に設けられた工場で作業をしていましたが、亡き田中喜久三先生に教えていただいた「ハムレット」の一節が、渴いた心に浸みこむようだったこと、そして、当時敵国だったイギリスのもので、良いものは良しとして与えて下さったことで、二年間の空白が大きく埋められたような気がしたことなど、思ひ出が次々に語られます。

文学全集や単行本の大作を貸

し借りして読みあさり、またあやしいな新聞づくりも盛んでしたし、日記も作家気取りで書くなど、飢えた心の糧を求めて、ある意味ではほんとうの勉強ができていたと言えるかも知れません。

戦いの足音が高まり行くなかでも、豊かに授かった音楽の教養。動員までのわずか二年間に、一流の演奏家を招いて聴かせて下さった名曲の数々は、今もそれらを耳にするたびに、樫本先生への感謝を新たにするという声も出ました。私達への歌の指導にもご熱心で、「小鳥の歌」「海道東征」「お江戸日本橋」などの

高度な合唱曲をよく歌いこなせていた、とは井上先生のご感想です。工場でも、昼の休みには空地や裏の土手に出て、みんなよく歌ったものです。今相愛大学教授の稲垣(山下)孝子さんが、「ドイツ語の『野ばら』を美しい声でリードされ、みな一生懸命について歌ったという押谷工業の人達の思い出話には、四十年の距離が一気に縮まった感じがしました。

工場の動員手帳(出勤簿)を、母上が美しい布きれで装幀して下さったものが見つかったと持ってこられたのは住山さんで

した。候文の欠席届や出勤印の日付けは、当時のことを裏付ける貴重な資料です。それをたどると、大空襲後、敗戦までの工場の様子がよくわかります。

敗戦の詔勅を聞いたのも、工場という人、家でという人、さまざまでした。タイガー計算機の六十年配の社員が、「日本は敗けますよ。」と予言したときも勝利を信じてがんばっていたけれど、今にして思えばあの人が正しかったのだと初めて話しかに嘘を教えられていたかと話題は広がります。

歪められた教育に欺されつつけていたとはいえ、それを疑うすべも知らず生徒を戦争の犠牲にしてきたことを、生涯負い目として持ちつつけているという井上先生のおことは伺いました。

生徒には絶対に嘘を教えまい、戦争につながる動きには反対しつつけよう、という信条を貫きながら、六十八才の今もなお桜塚高校の教壇に立つ傍ら、平和のための戦争展や戦争資料館設立の運動などに力を尽くしておられることを感銘ふかく伺いました。

「六期生へのさまざまの思いをこめて。」と先生からいただいた

た三枚のしおりは、「平和のための戦争展」記念の、岩崎ちひろさんの絵。ほのぼのとやさしく、平和への希いのひと言も添えられて、先生のあつい念いが伝わってくるようでした。

出席できないがこれだけは。と電話に思いを託してこられたのは、今第一線の画家として新聞のカットでもおなじみの古家玲子さん。

三国コンデンサーの作業は縁体の貼り合わせだったが、それに使われた接着剤は、例のカネミ油症で問題になったPCBに間違いなく、同じ棟でそれを熱していた工員さん達は、皮膚の湿疹がひどかった。そこから流れてくるくさい蒸気のために、私の手や腹部にまで湿疹ができたが、今でもまだそれに悩まされているとのこと。「お国のために」は人間の安全など問題にもされなかったあの時代の犠牲が、現在までこんな形で続いていることをぜひ伝えてほしいとの訴えでした。

(元豊中市立第十五中学校教諭)



恵風苑のベンチが新しくなりました。

尚和会会長 後藤 保二

恵風苑(西側の中庭)では生徒さんがお昼休みにベンチに座ってお弁当を食べるなど、憩いの場になっていました。その恵風苑の木製ベンチが、長年の間風雨にさらされて腐食し、写真にもあるように座面がささくれたり、中には倒れたりしたベンチ

もありました。そこで学校から尚和会にベンチのリニューアルの依頼があり、令和三年度予算に費用を計上し、学校に工事の発注をして頂きました。

六月五日(土)に工事が行われ、耐久処理が施された新しい木製ベンチが設置されました。これからも恵風苑が生徒さんの憩いの場であり続けることを願ってやみません。



Before

After

令和四年度総会案内

行事担当副会長 柴田 依久子

皆様、お元気でいらっしゃいますでしょうか。

例年、総会はホテル・アイボリーで開催していましたが、昨年は残念ながらやむを得ず中止の判断となりました。今年は六月十九日(日)十二時よりホテル・アイボリーにて総会および懇親会を行う予定としております。コロナの感染状況次第では中止という可能性もございますが、ソーシャルディスタンスを保ち、感染に十分に注意した上で、楽しんで頂きたいと思えます。

アトラクションは、全日制三十五期の佐保慎一さんによる弾き語りを予定しております。皆様お誘い合わせの上、ご参加頂きます様お願い申し上げます。

桜のおもてなしは今年もコロナ禍のため中止となりました。

楽しみにしていらっしゃった方々にはとても残念なことです。が、母校の桜は今年も変わることなく咲きました。そこでこの紙面で今年の桜を見て頂こうと

思い、写真を掲載いたします。来年こそ母校の桜を実際に見ることが出来ますように。



会員の皆さまから

お便りから

令和三年五月から令和四年二月までにお送り頂いたものの中から掲載しています。

※編集の都合により、内容を一部割愛している場合があります。ご了承ください。



旧職員・

大阪府

で、現在

慰霊塔が

修復が比

したのべ

ただきま

女学校主

令和1

た。いつ

何かに使

女学校主

学校の

ます。

全日制三

元気で

WEB版非公開

の尚和へ
今度の△
います。

全日制三

88才の
人生です
を祈って

全日制五

結婚し
あり谷あ
が何とか
事が出来
かからな

全日制六

コロナ
す。気を

全日制七

コロナ
は毎夕銭

全日制八

井上生
とは？知

WEB版非公開

たかつた
ましたが
強出来か
ので(か
たのがい
を祈りま

全日制九

22年
ナのため

全日制十

一日も
きます上

全日制十一

井上ま
に等々、
生の消息
ロナの中
情報です

全日制十二

この1
ロナに打
戻り仲間
く過ごし
ると運動

全日制十三

母校卒の
り願ひ秘

全日制十四

春よ、

WEB版非公開

ついて来
高齢者に
に戻りま

全日制十五

「会報」
す。今回

全日制十六

会報一
様方の御

今後共々

全日制十七

会報あ
役員の皆
すが宜し

全日制十八

コロナ
届く頃ハ
う？

全日制十九

60年前
いわれる
期同窓会
て欲しい

全日制二十

高校時

WEB版非公開

のことお
オリンレ
現役の皆

全日制二十一

コロナ
会が早く

全日制二十二

過ぎ去
じ教室で

同期竹内
の思い出

全日制二十三

いつも
皆様のご

全日制二十四

やっとな
変えまし

全日制二十五

お世話
す。新緑
しみにし

全日制二十六

今年、
ますよう
します。

WEB版非公開

全日制二 ステイ
も、グッ
人生、お
かって頑
全日制一 会報誌
いですわ
います。
たします
バーを中
拡がって
全日制一 3年7
ため延期
みなさん
みにして
全日制一 コロナ
せん。早
出来るこ
全日制一 会報誌
し同窓会
ています
全日制一 豊中市
日は、主

WEB版非公開

います。
全日制一 いつも
ございま
全日制二 お世話
禍、税金
となく、
と痛感し
全日制一 無事に
できまし
う間でし
きること
全日制二 尚和会
うござい
えて盛大
を心より
全日制二 令和7
まさ先
れ、年智
す。三十
全日制二 31期お
まには大

WEB版非公開

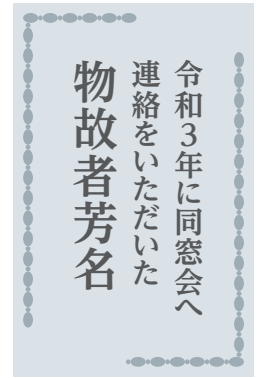
上げます
が、同村
務の傍ら
た。還暦
だ頑張り
展を願っ
全日制二 田尻校
と花咲か
す。
全日制二 今秋の
ます。コ
です。
全日制二 32期生
楽しみに
全日制二 再度
2022
うに！
全日制三 202
込み忘れ
た協力金
れさせて
仕切り直

WEB版非公開

全日制二 娘が成
逃えてノ
姉の娘
回ってキ
た母。キ
からの
思います
全日制四 会報が
毎年定期
とうござ
たら親の
定時制六 NO69
私、84歳
つ、それ
ています
定時制十 「平成
期会に
次回開催
当日の繰
会に協力
でござ承
ご健勝の

WEB版非公開

WEB版非公開



旧職員

高女1

高女2

高女5

高女6

高全3

WEB版非公開

高全8

高全9

高全13

高全16

高全17

高全18

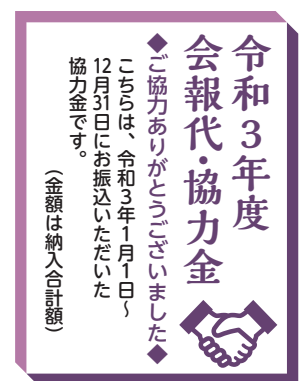
高全19

高全26

高定11

高定21

WEB版非公開



◆ご協力ありがとうございました◆
こちらは、令和3年1月1日～
12月31日にお振込いただいた
協力金です。
(金額は納入合計額)

●旧職員

八千円

六千円

五千円

四千円

三千円

二千円

千円

●女学校1期
三千円

●女学校2期
五千円
三千円

WEB版非公開

●女学校3期
三千円

●女学校4期
一万円

●女学校5期
五千円
四千円
三千円

●女学校6期
一万円
五千円
四千円
三千円

二千円

●女学校7期
三千円

●女学校8期
二千円
三千円

●女学校9期
六千円

WEB版非公開

三千円

二千円

●全日制1
三千円

●全日制2
千円
五千円
三千円

●全日制3
二万二千元
一万二千元
一万二千元

六千円

五千円

四千円

三千円

WEB版非公開

二千円

千円

●全日制
一万二千元
一万二千元

六千円
五千円
三千円

二千円
千円
六千円
五千円
三千円

●全日制
六千円

二千円

千円

●全日制
六千円

WEB版非公開

五千円
四千円
三千円

二千円

千円

●全日制
八千円
五千円
三千円
三千円

二千円

千円

WEB版非公開

●全日制8
一万二千元

六千円

五千円

四千円

三千二百円
三千円

二千円

千円

●全日制9
一万二千元
六千円
五千円
四千円
三千円

WEB版非公開

品名	数量	単価	金額	備考
●全日制 28	1	7,000円	7,000円	
●全日制 29	1	3,000円	3,000円	
●全日制 30	1	6,000円	6,000円	
●全日制 31	1	10,000円	10,000円	
●全日制 32	1	14,000円	14,000円	
●全日制 33	1	11,000円	11,000円	
●全日制 34	1	11,000円	11,000円	
●全日制 35	1	11,000円	11,000円	
●全日制 36	1	11,000円	11,000円	
●全日制 37	1	5,000円	5,000円	
●全日制 38	1	3,000円	3,000円	
●全日制 39	1	2,000円	2,000円	
●全日制 40	1	3,000円	3,000円	
●全日制 41	1	5,000円	5,000円	
●全日制 42	1	3,000円	3,000円	
●全日制 43	1	11,000円	11,000円	
●全日制 44	1	6,000円	6,000円	
●全日制 45	1	3,000円	3,000円	
●全日制 46	1	2,000円	2,000円	
●全日制 47	1	3,000円	3,000円	
●全日制 48	1	3,000円	3,000円	
●全日制 49	1	1,500円	1,500円	
●全日制 50	1	2,000円	2,000円	
●全日制 51	1	3,000円	3,000円	
●全日制 52	1	3,000円	3,000円	
●全日制 53	1	3,000円	3,000円	
●全日制 54	1	2,000円	2,000円	
●全日制 55	1	2,000円	2,000円	
●全日制 56	1	3,000円	3,000円	
●全日制 57	1	3,000円	3,000円	
●全日制 58	1	3,000円	3,000円	
●全日制 59	1	2,000円	2,000円	
●全日制 60	1	1,000円	1,000円	
●全日制 61	1	2,000円	2,000円	
●全日制 62	1	1,000円	1,000円	
●全日制 63	1	5,000円	5,000円	
●全日制 64	1	3,000円	3,000円	
●全日制 65	1	1,000円	1,000円	
●全日制 66	1	1,000円	1,000円	
●全日制 67	1	1,000円	1,000円	
●全日制 68	1	3,000円	3,000円	
●全日制 69	1	3,000円	3,000円	
●全日制 70	1	2,000円	2,000円	
●全日制 71	1	2,000円	2,000円	
●全日制 72	1	5,000円	5,000円	
●全日制 73	1	1,000円	1,000円	
●定時制 4	1	5,000円	5,000円	
●定時制 5	1	1,000円	1,000円	
●定時制 6	1	3,000円	3,000円	
●定時制 7	1	3,000円	3,000円	
●定時制 8	1	3,000円	3,000円	
●定時制 9	1	2,000円	2,000円	
●定時制 10	1	1,000円	1,000円	
●定時制 11	1	3,000円	3,000円	
●定時制 12	1	1,000円	1,000円	
●定時制 13	1	3,000円	3,000円	
●定時制 14	1	2,000円	2,000円	
●定時制 15	1	1,000円	1,000円	
●定時制 16	1	1,000円	1,000円	
●定時制 17	1	3,000円	3,000円	
●定時制 18	1	1,000円	1,000円	
●定時制 19	1	3,000円	3,000円	
●定時制 20	1	1,000円	1,000円	
●定時制 21	1	3,000円	3,000円	
●定時制 22	1	1,000円	1,000円	
●定時制 23	1	1,000円	1,000円	
●定時制 24	1	1,000円	1,000円	
●定時制 25	1	1,000円	1,000円	
●定時制 26	1	1,000円	1,000円	
●定時制 27	1	1,000円	1,000円	
●定時制 28	1	1,000円	1,000円	
●定時制 29	1	1,000円	1,000円	

財務からのお願い

尚和会会報代納入のお願い

尚和会会報は、逼迫した財政状況をなんとかしようと平成12年度から有料制になりました。
会報代1,000円の納入よろしくお願いいたします(ただし卒業後5年間と、5年ごとは、未納入でも会報発送いたします。)

尚和会協力金納入のお願い

会員の皆様には、平素から格別のご理解と多大の御支援をいただき、ありがとうございます。協力金は、尚和会活動と母校援助協力金等のために大切にに使わせていただいております。

皆様のご理解とご支援なくして、事業を遂行することは、不可能でございます。なお一層のご協力をお願いいたします。**尚和会協力金**の納入よろしくお願いいたします。



お知らせ

令和3年度より**コンビニ**で払い込み(定額方式)できるようになりましたが、令和4年度から更にスマートフォンを使ったQRコード決済(定額方式)での払い込みができるようになりました。

ゆうちょ銀行「現金にて会報代・協力金払い込み」には手数料が必要となりました

令和4年1月17日よりゆうちょ銀行ではATM、窓口に関わらず、払い込みサービスを現金で利用する場合には、新たに手数料が加算されることとなりました。

同封の払込取扱票をお使いになられても、現金にて払い込みの場合には加算料金110円が払い込み人様のご負担となります。

ゆうちょ銀行の通帳、キャッシュカードを利用して口座から払い込みされる場合には、ご負担はありません。

詳しくはhttps://www.jp-bank.japanpost.jp/news/2021/news_id001686.htmlをご参照ください。



簡単！便利！スマホ(QRコード決済)にて会報代・協力金が払い込めます



令和3年より従来のゆうちょ銀行による会報代・協力金払い込みに加えて、コンビニでの払い込み(定額方式)を開始しました。

令和4年からは更にスマートフォンを使ったQRコード決済(定額方式)にて払い込みができるようになりました。

ご自宅などでお手軽に会報代・協力金払い込みできます。是非、ご利用ください。使用可能なサービスは同封の振込用紙の裏面に記載しています。

同期会開催予告

全日32期生(昭和55年卒) 同窓会開催のお知らせ

全日32期生、同期の皆さんへ。還暦を迎え、いかがお過ごしでしょうか。

さて、昨年一昨年と2年に渡り新型コロナウイルス感染症の影響により延期を余儀なくされた同窓会につきまして、何とか感染が終息してくれることを祈りつつ、今年の秋9月23日(金)の開催に向けて現在準備を進めています。

今後の状況を見極めながら幹事の方で慎重に検討をおこなったうえで、正式に開催が決まり次第、はがきにてご案内をさせていただきます。(延期、中止の場合は連絡いたしません。)

度重なる延期で、皆さんとお会いしたい気持ち膨らむ一方ではありますが、安全安心な開催を第一に判断をおこないたいと考えております。32期生の皆さまには、どうか現況をご理解いただきますようお願い申し上げます。

全日32期生 幹事一同より

令和4年度同期会開催助成金のお知らせ

尚和会では、同期会開催助成金制度を設けています。昨今の状況を鑑み、助成金対象期を拡大しております。助成金対象期のみなさんのご利用をお待ちしています。

<助成金額・助成対象>

1. 助成金額：5万円
2. 開催対象：学年全体の同期会であること
3. 対象期：以下のいずれかに該当する場合。
 - ・卒業後初めて開催される同期会(過去に助成金を受けていない)。
 - ・卒業後5年毎にあたる期。令和4年度は卒業年(西暦)の4桁目が2・7の期が対象。(例：2002年・2007年卒業期)

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により同期会の開催が延期されていた対象期を含めて助成対象といたします。

令和4年度 同期会開催助成金対象卒業期	
高 女	1・4・5・6
全日32	2・3・4・7・8・9・12・13・14・17・18・19・22・23・24・27・28・29・32・33・34・37・38・39・42・43・44・47・48・49・52・53・54・57・58・59・62・63・64・67・68・69
定時制	1・2・5・6・7・10・11・12・15・16・17・20・21・22・25・26・27・30・31・32・35・36・37・40・41・42・45・46・47・50・51・52・55(4)・56(5)・57(6)・60(9)・61(10)・62(11)・65(14)・66(15)・67(16)

※()内は通信併用制で同一期とみなします。

<お問い合わせ・お申し込み>

尚和会総務担当：sakurazuka@sakura-showakai.net

尚和会会員数(単位・人)

	高等女学校 1期～8期	併設中学 1期～2期	高校全日32 1期～74期	高校定時制 1期～72期	高校定通併修 1期～22期	合 計
会 員 数	2,062	229	31,769	4,678	164	38,902
物 故 者	710	23	1,738	178	0	2,649
住所不明者	485	75	10,818	2,804	74	14,256
住所判明者	867	131	19,213	1,696	90	21,997
判 明 率	76.5%	67.2%	65.9%	40.1%	54.9%	63.4%

(令和4年3月31日 現在)



会報配布場所

6月中旬より下記店舗様で会報を無料配布いたします。(卒業生である旨の簡単な確認をさせていただきます。)

	銘酒蔵 昌佳 (全日32期 虎口昌己さん) 大阪府吹田市市広芝町9-31 大阪メトロ江坂駅7番出口徒歩3分 TEL:06-6190-1377 営業時間：18：00～23：30 定休日：日祝
	ビストロ4-キャトル(全日36期 山本克喜さん) 大阪府中央区本町4-6-25 エスクレア御堂筋本町1F 大阪メトロ本町駅2番出口徒歩2分 TEL:06-4708-4195 営業時間：11:30～15:00、17:30～24:00 定休日：日

ご協力店舗様の営業に支障なきようご配慮をお願いします。★☆☆ご協力いただける店舗様を募集しております☆☆★

尚和会 令和3年度 決算報告書 及び 令和4年度予算

〔収支決算〕 (自：令和3年1月1日 至：令和3年12月31日)

(単位：円)

	科目	予算	決算	差引過不足	備考	次期予算
収入の部	入会金	1,504,000	1,496,000	▲ 8,000	令和3年3月卒業374名 (全日348名、定時26名)	1,492,000
	会報代	1,500,000	1,292,000	▲ 208,000	1,292人	1,300,000
	尚和会協力金	2,600,000	3,147,111	547,111	1,091人	2,850,000
	広告収入	100,000	111,000	11,000	8件	100,000
	利息収入	1,000	300	▲ 700		500
	雑収入	0	0	0		0
	計	5,705,000	6,046,411	341,411		5,742,500
支出の部	事務費	300,000	251,270	48,730	ハガキ等印刷代、データ登録料 242,000円	100,000
	備品・雑品	170,000	146,328	23,672	コピー機リース料等	50,000
	通信費	100,000	67,810	32,190	ハガキ、切手、郵送費等	100,000
	交通費	100,000	0	100,000	東京支部との往来がなかったため	100,000
	会合費	100,000	4,840	95,160	理事会・評議会及び各委員会会合費	200,000
	会報発行費	2,100,000	1,942,570	157,430	32頁 10,000部印刷 7,592部郵送	1,850,000
	総会費	400,000	0	400,000	10/8予定の総会中止のため	500,000
	東京支部援助金	400,000	400,000	0		680,000
	同期会開催助成金	300,000	0	300,000	同期会開催なし	300,000
	慶弔費	10,000	0	10,000	香典等支払いなし	10,000
	卒業生記念品代	230,000	224,200	5,800	記念品	230,000
	現役クラブ報奨金	100,000	90,000	10,000	定時制男女バレー部、全日制ダンス部	100,000
	高校援助協力金	600,000	594,000	6,000	中庭ベンチ取替	500,000
	ホームページ作成費	320,000	47,520	272,480	レンタルサーバー費	320,000
	雑支出	400,000	240,153	159,847	振込手数料(郵便振替手数料183,987円、コンビニ振込料53,130円) 桜のおもてなし 未開催	400,000
	予備費	75,000	0	75,000		300,000
	計	5,705,000	4,008,691	1,696,309		5,740,000
1.	差引当期収支	0	2,037,720	2,037,720		2,500
2.	前期繰越金	1,151,772	1,151,772			189,492
3.	(1+2)合計	1,151,772	3,189,492			191,992
4.	尚和会積立金等繰入	0	3,000,000			0
5.	尚和会積立金等取崩	0	0			0
6.	次期繰越金	0	189,492			191,992

〔貸借対照表〕 (令和3年12月31日現在) (単位：円)

借方		貸方	
現金	20,311	尚和会積立金	8,000,000
普通預金	481,271	尚和会事業積立金	9,000,000
通常郵便貯金	351		
郵便振替口座	2,823,252		
定期預金	3,477,437		
定額郵便貯金	9,618,000		
未収入金	768,870	次期繰越金	189,492
合計	17,189,492	合計	17,189,492

以上、決算報告いたします。

令和 4年 2月11日

財務担当副会長(全日制16期) 氏名 不可三 隆夫 ㊞

会 計 (全日制37期) 氏名 乾 禎則 ㊞

会 計 (全日制37期) 氏名 川口 純司 ㊞

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

令和4年2月11日

会計監査(全日制30期) 氏名 濱野 宏明 ㊞

会計監査(全日制37期) 氏名 味元 士 ㊞

尚和会役員(令和4・5年度)

						
会 計	会 計	副会長 【総務担当】	副会長 【広報担当】	副会長 【財務担当】	副会長 【行事担当】	会 長
定時制68期	全日制24期	全日制30期	全日制35期	全日制16期	全日制47期	全日制23期
板倉 莉南	梅田 純子	濱野 宏明	桑田 誠	不可三 隆夫	柴田 依久子	後藤 保二

令和4・5年評議員会及び理事会予定日 評議員会予定

令和4年	第3回	9月4日(日) 桜塚高校 尚和会議室
令和5年	第1回	1月15日(日) 新年会 ホテルアイボリー
	第2回	2月19日(日) 桜塚高校 尚和会議室

理事会予定

令和4年	第3回	5月15日(日) 桜塚高校 尚和会議室
	第4回	9月4日(日) 桜塚高校 尚和会議室
	第5回	11月6日(日) 桜塚高校 尚和会議室
令和5年	第1回	1月15日(日) 新年会 ホテルアイボリー
	第2回	2月19日(日) 桜塚高校 尚和会議室

※各案内葉書は開催前にお送りします。



	
会計監査	会計監査
全日制57期	全日制37期
吉田 綾	味元 士

緑あふれる 市中の山居

HOTEL IVORY

ホテルアイボリー

〒560-0021 豊中市本町3-1-16
TEL:06-6849-1111 FAX:06-6849-7727
URL: <http://www.hotel-ivory.co.jp>

日本シャッター北大阪販売株式会社

TEL (06) 6849-5868

豊中市長興寺北1丁目5-21

秋山 八津代 (高全15期)

各メーカー対応 —— 営業品目 ——

- 手動シャッター ●電動シャッター ●グリルシャッター
- オーバードア ●リモコン装置 ●防災設備

各種シャッター 設計・施行・修理・点検
24時間サービス

売買・賃貸借のお手伝い

やっぱり不動産は

荒清不動産株式会社

野口芳男 (高全11期)

★まずお電話下さい★ 宅建免許 大阪府知事(7) 40754号

〒560-0011 豊中市上野西1-13-12 (豊中高校正門前)

☎ (06) 6849-2103 (代)

早よ来る 不動産

桜塚高校OB・OGの方は初回相談が無料!

TEL 072-736-9995

お問い合わせ時に「会報を見た」とお伝えください

完全予約制 秘密厳守

お気軽にご相談ください!

相続 不動産登記 遺言 会社登記

梅田中央司法書士法人 箕面事務所
司法書士 柴田依久子(旧姓・竹中 47期)

〒562-0041 大阪府箕面市
桜4-17-27デュンケル・ブラウ201号室
FAX:072-737-4018

阪急牧落駅 徒歩30秒

編集後記

今年度から広報担当副会長を務めさせていただきま
す、高校35期の桑田誠と申
します。今まで16年間校内
理事として、校内の原稿を
依頼したり執筆したりと、
少し尚和会のお手伝いをさ
せていただいております。
た。このたび、職場を異動
になり、ご縁があつてこの
ような大役を仰せつかりま
した。尚和会のさらなる発
展の一助を担えればと思っ
ております。

今までと違いますのは、
原稿依頼はもとより、広告
の依頼、原稿の編集、校正
、手書き文字の判読などがあ
ります。執行部役員の方々、
東洋紙業の担当・伊藤様のお
力があつてようやく完成
になるのだと思ひ知りまし
た。今後いろいろな方と
協力し合つて、よりよい会
報をお届けできればと思っ
ております。

校正をしていたこともあつ
たようですから、できれば
それを復活させたいと思っ
ております。もう理事の方
々の中には自分が広報・
総務・行事のどの担当なの
かが判らない方も多くなつ
たかもしれません。そのあ
たりも役員会で考えていけ
ればと思います。

また、「若い方の尚和会
への参加」がうたわれて随
分経つと思います。私は60
期生入学から73期生卒業ま
で桜塚高校の教員としてお
世話になりました。関わつ
た生徒さんも多くいますの
で、おいおい尚和会への参
加を呼びかけていきたいと
思います。かけられた方は
断らずに引き受けてくださ
い。

なお、会報の情報をより
正確にお伝えするために、
来年度より5月のゴールデ
ンウィーク明けに発送した
いと思ひます。よろしくお
願ひいたします。

家族葬 ご法要



創業110有余年「信頼」と「実績」

葬祭式場 **加納会館**

株式会社 加納 取締役会長 上村 学 (全高17期)



【葬祭式場 加納会館(本館)】	豊中市中桜塚2-12-2	【加納会館ファミリエ】	豊中市中桜塚5-15-3
【加納会館 東豊中】	豊中市東豊中町6-1-39	【ファミリエ法要会館】	豊中市中桜塚5-15-8
【加納会館 今宮】	箕面市今宮3-2-13	【加納会館 鉢塚】	池田市鉢塚3-11-19

24時間受付 ☎ 0120-096-940



印刷+販促 with コンサルティング

「ものづくり」にこだわりながら、
常に最新の技術でお客様に幅広いソリューションをきめ細かく、
迅速にご提供させていただきたいと考えております。

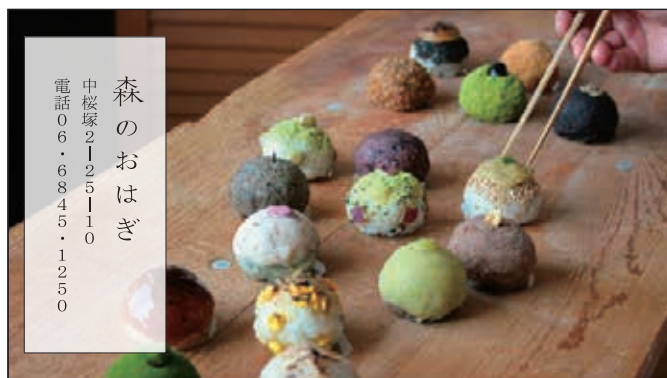
Think your Next.
TOYOSHIGYO

東洋紙業株式会社



〒556-8555 大阪市浪速区芦原1-3-18
TEL:06-6567-2111 FAX:06-6561-3003

http://www.toyo-s.co.jp
伊藤 加那子(全日制66期)



森
のおはぎ
中桜塚2-12-5-110
電話06-68845-1250

桜塚高校 制服指定店

豊中店(阪急岡町駅 原田神社前)
営業時間10:00~18:00(水・木休業)
豊中市中桜塚1-7-3
TEL 06-6855-3782

【豊中店 取扱校・取扱品目】
大阪府立高校 指定制服
(桜塚・千里青雲・豊島・刀根山・豊中 各高校)
豊中市立中学校 標準通学服・体操服等(一部を除く)
豊中市立小学校 推奨体操服・給食着・水泳着等
大阪音楽大学付属音楽幼稚園 指定制服・体操服

学生服・スクールウェア専門店

中外

ちゅう が い

高全41期 北之坊 誠人
(高全5期 北之坊 英美子)

尚和会員(卒業生)の従業員が多数勤務しています

箕面店(箕面萱野 白島バス停前)
営業時間11:00~18:00(水・木休業)
箕面市白島1-1-24
TEL 072-722-1229

【箕面店 取扱校・取扱品目】
大阪府立高校 指定制服(箕面東高校)
箕面市立中学校 標準通学服・体操服等(一部を除く)
箕面市立小学校 推奨体操服・給食着等(一部を除く)

学生服の中外

尚和会東京支部 2021年度決算報告 2022年度予算

[決算報告] (自: 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位: 円)

科目		予算	決算	差引過不足	備考	2022年度予算
収入の部	懇親会会費	420,000	0	420,000	延期されていた第12回総会を2022年秋に帝国ホテルで予定	520,000
	協力金	300,000	0	300,000		200,000
	本部支援金 (A)	400,000	400,000	0		400,000
	本部支援金 (B)	260,000	0	260,000		280,000
	祝儀	0	0	0		0
	利息収入	0	11	▲ 11		0
	雑収入	0	0	0		0
	計	1,380,000	400,011	979,989		1,400,000
支出の部	事務費	180,000	0	180,000	事務用品・封筒代・プリンターインク代・コピー用紙代・コピー代	200,000
	通信費	220,000	0	220,000	案内状発送代・宅急便代・切手代、宛名ラベル（含む若手の会）	200,000
	交通費	100,000	0	100,000	会議、打ち合わせの交通運賃代	100,000
	会合費	50,000	0	50,000	役員会会合費	100,000
	総会費	1,600,000	0	1,600,000	延期されていた第12回総会を2022年秋に帝国ホテルで予定	1,900,000
	慶弔費	0	0	0		0
	雑支出	50,000	0	50,000	振込手数料等	50,000
	若手発掘事業、若手の会	50,000	0	50,000		50,000
	計	2,250,000	0	2,250,000		2,600,000
1	差引当期収支	▲ 870,000	400,011	—		▲ 1,200,000
2	前期繰越金	1,125,312	1,125,312	—		1,525,323
3	(1 + 2) 合計	255,312	1,525,323	—		325,323
4	次期繰越金	255,312	1,525,323	—		325,323

借方		貸方	
現金	48,400	—	—
郵便振替口座	48,258	次期繰越金	1,525,323
普通預金	1,428,665	—	—
合計	1,525,323	合計	1,525,323

以上、決算報告いたします。

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

令和3年12月31日

令和3年12月31日

会計 (高17期) 笠原 健夫 ㊞

会計監査 (高17期) 黒須 益子 ㊞

尚和会

東京支部通信

支部長 ご挨拶

初めまして。桜塚高校二十四期生近本和之と申します。

一昨年六月に急逝された、前尚和会東京支部長竹村慶三様の後を引き継ぎ、この度東京支部長を務めさせて頂くことになりました。大学の先輩でもある竹村様には本当に可愛がって頂き、これから益々交流を深めて色々とお教えを乞うと思っていた矢先の出来事に、言葉を失いました。竹村様が遺された東京支部を守りながら、皆様のお力をお借りしつつ尚和会全体を盛り上げていけたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

簡単に自己紹介をさせていただきます。大阪市立曽根崎小学校から菅南中学校を経て、桜塚高校を昭和四十七年に卒業しました。高校では北先生が顧問をされておられたバスケットボール部に所属しておりました。ちょうど、旧体育館から新体育館への建替え時期にあたり、近くの中学校や豊中市の体育館をお借りして練習していたことも、今となっては良い思い出です。同志社大学を卒業後に航空会社で長年勤務し、現在は横浜市の商業施設で働いております。横浜市在住、妻と長男の三人家族です。

新型コロナ禍の中、尚和会東京支部も会場予約をしてはキャンセルの繰り返しで、総会を開催できておりませんが、数年前には尚和会東京支部若手の方々の交流を図るために、東京上野公園美術館

訪問や横浜港クルーズの催しを行い多数の方々のご参加を得ており、盛り上がりへの手ごたえを感じております。

新型コロナで苦しい日々をお過ごしと思います。一日も早く皆様とお会いできる日が来ることを願っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

尚和会東京支部
支部長 近本 和之

